

令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	28-3																																							
PDCA	主要事業名	水道施設維持修繕事業	部課名	水道部上水道課	担当	石川																																								
					内線	493																																								
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 4 - 3 - 2 単位施策： 水道 全体事業期間： 令和 2 年度 ～ 6 年度 全体事業費等： 69,171 千円 会計 水道事業会計 歳出科目： 01.01.01 3か年実施計画（当該年度事業費等）： 37,500 千円																																													
	事業概要等	事業概要： 老朽化した水管橋の防食、配水池の屋上防水等の修繕工事を実施することにより、水道施設の適切な維持管理を図る。																																												
		事業目的： 計画的な維持管理のもと、水道施設の長寿命化及び、健全な経営基盤の強化を図る。																																												
		事業内容： 水道施設（深谷配水池・水管橋）維持修繕工事																																												
		問題点・ 高度経済成長期に整備された水道施設が更新時期を迎えることから、今後は課題等： 維持修繕費の増大が見込まれる。																																												
	予算額	主要事業とする理由																																												
	37,495 千円	水道施設の更新費用の増大に伴い、長期的な視点において収支見通しを立て、計画的に推進する必要があるため。																																												
	財源内訳																																													
	市費	0 千円	得られる成果																																											
	国費	0 千円	水道施設の計画的な修繕等を行うことにより、長寿命化を図ることができる。																																											
	県費	0 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">水管橋改修率</td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>13.6</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>18.2</td> <td>50.0</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					目標値や目指すべき状態		令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位	水管橋改修率	実績値	—	13.6	—	%	目標値	—	18.2	50.0	%		実績値					目標値					その他	実績値					目標値				
	目標値や目指すべき状態		令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位																																								
	水管橋改修率	実績値	—	13.6	—	%																																								
		目標値	—	18.2	50.0	%																																								
		実績値																																												
目標値																																														
その他	実績値																																													
	目標値																																													
その他	37,495 千円																																													
D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果																																												
	35,719 千円	老朽化した水管橋の防食塗装および深谷配水池の劣化した屋上シートの改修により、水道施設の適正な維持管理、長寿命化を図ることができた。なお、水管橋改修率について、実績値が目標値を下回った理由については、専門家の見識により詳細調査を実施した結果、早急に塗装修繕を要しないと判断した箇所を一部先送りしたことによるものである。																																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果指標</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">水管橋改修率</td> <td>実績値</td> <td>38.1</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>50.0</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						成果指標		令和3年度	単位	水管橋改修率	実績値	38.1	%	目標値	50.0	%																												
	成果指標		令和3年度	単位																																										
	水管橋改修率	実績値	38.1	%																																										
		目標値	50.0	%																																										
C 課題の整理	事業の評価・課題	C 深谷配水池の劣化した屋上シートの改修工事を実施した。また、老朽化した水管橋の防食塗装の修繕工事を予定していた7か所のうち5か所を実施することにより、水道施設の適正な維持管理を図ることができた。 なお、未着手の水管橋2か所については、専門的見識を活用するなかで詳細調査を実施した結果、早急に対応する必要がないものと判断し除外したもののだが、残る修繕計画について、必要性の有無を再検討し対応する																																												
A 課題の解決に向けた	今後の事業の方向性	改善推進 令和6年度までに老朽化した水管橋の防食修繕工事を計画的に実施することにより、水道施設の適切な維持管理、長寿命化を図る。																																												
	観点別評価	必要性		有効性		効率性																																								
		①市の関与の妥当性 妥当	④上位施策への貢献 大きい	⑦コスト削減余地 ※対象・手段の変更 ある																																										
		②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の余地 ない																																											
		③休廃止の影響 大きい	⑥類似事業の有無 ない	⑧受益者負担適正化余地 ない																																										

目標項目（予算計上時に作成）

主要施策の成果報告書で活用

評価項目（決算時に作成）